

平成19年5月11日

ぐんぐん北あつ子

No.1

登米市立北方小学校

学校・家庭連携プロジェクト通信

今年度も、北方小学校では、児童の学力向上を目指して、全職員で指導を周知、徹底していきます。「はやね・はやおき・あさごはん運動」を「学力向上の土台となるもの」ととらえており、4月の参観日に、親子講演会を実施しました。子どもたちは、楽しみながら、聞くことができました。保護者の皆様にもご参加いただきありがとうございます。ありがとうございました。「はやね・はやおき・あさごはん運動」により一層取り組んでいただきますようご協力をお願いいたします。

子どもたちの感想を紹介します。

- <1年生>・うたがおもしろかったです。これからも「はやね・はやおき・あさごはん」をつづけていきたいです。
・かみしばいがおもしろかったです。ほくもめがきらきらになるようにがんばります。
- <2年生>・おはなしやかみしばいをみて、「はやね・はやおき・あさごはん」のたいせつさがわかりました。
・たいそうのうごきはやくて、とてもたいへんだったけれど、おもしろかったです。
- <3年生>・ウィリーさんがなまで歌ったとき、うまいなあと思いました。紙しばいの続きが見たいなあ。
・「みそ、みそ、仙台みそ」と頭にずっとのこっています。今度は、新しい歌をつくってきてください。
- <4年生>・「はやね・はやおき・あさごはん」が大切なことがわかりました。これからもがんばりたいです。
・みそしるは、朝ご飯はんにぴったりなことがわかりました。
- <5年生>・今度からは、「はやね・はやおき・あさごはん」をきちんとしていきたいです。
・紙しばいの話を聞いて、毎日続けられればいいと思いました。紙芝居の続きをみたいです。
- <6年生>・特に楽しかったことは、最後におどった「はやね・はやおき・あさごはん」体さうです。
・一番印象に残っているのが、紙芝居です。紙芝居から、「はやね・はやおき・あさごはん」の大切さを学ぶことができました。

